

2019.12.01 [sun]

多様性を育む美術プロジェクト
障害のある人達との美術創造活動 &
ファシリテーションの方法を学ぶワークショップ

workshop and lecture

障がいのある子ども向け
絵画ワークショップ 13:00~15:00
(受付 12:30~)

障がいのある方が
ご参加いただけます
事前申込が必要です

会場：上田市立美術館 1階 市民アトリエ・ギャラリー

〒386-0025 長野県上田市天神3丁目15番15号 (上田駅より徒歩約7分)

講師：西村陽平 さん (美術家、日本女子大学名誉教授) 参加費：無料

定員：ワークショップ参加者10名 (申し込み先着順)
ファシリテーション講座10名 (ワークショップアシスタントをしながらファシリテートを学ぶ)

対象：ワークショップ (障がいのある子ども~大人)、
ファシリテーション講座 (長野県内にて勤務する教職員、施設職員、美術館職員etc)

主催：文化庁、クリエイティブ・アート実行委員会 共催：長野県信濃美術館、上田市 (上田市立美術館)
文化庁委託事業「障害者による文化芸術活動推進事業 (文化芸術による共生社会の推進を含む)」

参加申込はこちら



多様性を育む美術プロジェクト

障害のある人達との美術創造活動 & ファシリテーションの方法を学ぶワークショップ

2019.12.01 [sun] @上田市立美術館

workshop and lecture

主催：文化庁、クリエイティブ・アート実行委員会

共催：長野県信濃美術館、上田市（上田市立美術館）

文化庁委託事業「障害者による文化芸術活動推進事業（文化芸術による共生社会の推進を含む）」



参加方法

下記ウェブサイトから参加の申込みをお願いいたします。

長野県信濃美術館ホームページ <http://www.npsam.com/>

お電話でもお申込み可能です。

☎ 026-232-0052



（申込時に希望するプログラムと、①お名前 ②ご住所 ③年齢 ④性別 ⑤参加人数 ⑥ご連絡先 をお伝えください。）

※ご提供いただいた個人情報は、本イベントの運営以外では使用いたしません。

申込締切 2019年 11月25日（月）

持ち物

エプロンまたは汚れても良い服装
手拭き用タオル2枚程度

※筆以外にも全身をつかった表現をおこないます。
必ず汚れても良い服装でご参加ください。

会場へのアクセス

上田市立美術館 1階 市民アトリエ・ギャラリー
長野県上田市天神3丁目15番15号（サントミュージゼ内）



【お車で】 上信越自動車道「上田菅平I.C.」から約15分
【電車で】 北陸新幹線・しなの鉄道・上田電鉄別所線「上田駅」から徒歩約7分

プログラム① workshop

絵画ワークショップ ① 13:00~15:00

幼児から小学生、障がいのある人達が絵の具をつかった作品づくりをおこないます。従来の写実的手法ではなく、絵筆以外にもローラーやヘラ、スポンジ、その他のさまざまな道具を使うことで生まれる面白いカタチや、抽象的な新しい表現を自由に楽しく作りだしましょう！

自由に！
たのしく！
絵の具であるほう

プログラム② lecture

ファシリテーション講座 ② 13:00~17:00

障がいのある人達の独自の創造性を活かして作品制作をおこなうために、ファシリテーターは現場で何をおこなっていくことが必要でしょうか。障がいのある人達との造形活動をおこないたい方やその方法を学びたい方を対象に、ワークショップアシスタントをしていただいた後、振り返りとレクチャーの時間を設け、ファシリテーターの方法について学びます。

アシスタント
同時募集中!!

みなさんのご参加
お待ちしております!!

講師 西村陽平先生



（美術家、日本女子大学名誉教授）

1947年京都生まれ。

73年東京教育大学教育学部芸術学科（現・筑波大学）卒業。

74年から98年まで23年間、千葉県立千葉盲学校で図工を担当。

視覚障害の子どもたちに造形指導を行うとともに、自らも造形作家書籍に土を塗り高温で焼成させる作品シリーズにより高い評価を受ける。視覚、聴覚、触覚などの感覚に働きかける作品を制作する他、国内外で触覚をテーマにしたワークショップを多数開催。2018年12月には長野県信濃美術館主催「触れる美術展」に出品。

問い合わせ先

長野県信濃美術館 事務所

〒380-0917 長野市大字稲葉字八幡田沖2413-11（長野県南俣庁舎内）

✉ npsam@npsam.com（お問い合わせ専用）

☎ 026-232-0052